

**Logitec** LBT-UAN01C1 V03

# LBT-UAN01C1シリーズ

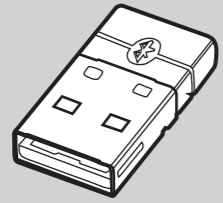
Bluetooth 2.1+EDR対応 USBアダプタ

## 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

### 本製品について

本製品は、Windows 7、Vista、XP、2000、Mac OS X に対応した複数のプロファイルをサポートする Bluetooth USB アダプタです。Bluetooth 非搭載のパソコンに接続することで、各種 Bluetooth 搭載機器との間でワイヤレス接続を実現します。「Bluetooth 2.1+EDR 準拠」[Class1 対応] ですので、高速で安定性が高く、通信距離が長いモデルです。豊富なプロファイルをサポートしていますので、ほとんどの Bluetooth 機器との接続が可能です。利便性の高いワイヤレス接続環境を、簡単に構築可能です。



**接続する機器が Bluetooth に対応していないと、パソコンとワイヤレス接続できません。**

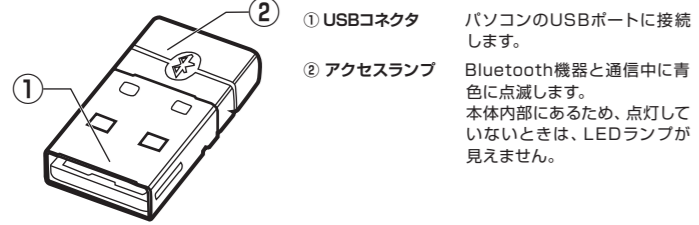
- 同じプロファイルの機器を複数同時に使用することはできません。
- 本製品に対して、すべての Bluetooth 機器の動作を保証するものではありません。

### パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- Bluetooth USBアダプタ本体 1個
- セットアップCD-ROM 1枚
- 取扱説明書(兼 保証書) 本書

### 各部の名称とはたらき



### 基本仕様

製品型番	LBT-UAN01C1シリーズ
対応インタフェース	USB 2.0 (USB 1.1互換)
キャリア周波数	2.400~2.4835GHz
Bluetooth仕様	Bluetooth 2.1+EDR Class 1
周波数拡散方式	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum) Class2
伝送距離	Class1 最大100m (理論値) Class1 機器との接続: 推奨最大55m * Class2 機器との接続: 推奨最大20m *
最大通信速度	約2.1Mbps (理論値)
最大接続数	7台
アンテナタイプ	内蔵型チップアンテナ
環境条件 動作時	温度 5~35℃ 相対湿度 20~80% (ただし、結露なきこと)
保管時	温度 -10~+50℃ 相対湿度 10~90% (ただし、結露なきこと)
外形寸法	12×24×5mm (幅×奥行き×高さ、突起部分のぞく)
質量	約2g (付属品のぞく)

\* 使用環境により短くなる場合があります。  
※対応プロファイル、使用環境についてはウラ面の「使用環境について」をお読みください。

## 取り扱い上の注意

### 正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

**警告** ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●**万一、異常が発生したときは...**  
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、パソコンの電源を切り、本製品をパソコンから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●**高温のまま放置しないでください。**  
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●**分解しないでください。**  
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●**病院内や航空機の中などでは使用しないでください。**  
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

●**水気の多い場所での使用/保管は行わないでください。**  
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●**小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。**  
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

**注意** ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●**本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。**

●**ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。**

本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

## STEP 1 ソフトウェアのインストール (Windows Vista、XP、2000のみ)

Windows Vista、XP、2000環境で本製品を使用するためには、ドライバとユーティリティソフト「Bluetooth Stack for Windows by Toshiba」をインストールする必要があります。ドライバ/ユーティリティソフトは、付属のセットアップCD-ROMからインストールします。

**本製品はまだ取り付けしないでください**  
ドライバ/ユーティリティのインストール中に、USBアダプタをパソコンに接続するよう促すメッセージが表示されます。このメッセージが表示されるまでは、USBアダプタをパソコンへ接続しないでください。

**インストールをはじめる前にお読みください**

- インストールの際は管理者権限のあるユーザーとしてシステムにログオンしている必要があります。
- インストール後、コンピュータを再起動します。起動中のアプリケーションなどは全て終了しておいてください。
- ユーティリティソフトはWindows用です。Macintosh環境ではドライバ/ユーティリティソフトをインストールする必要はありません。Macintosh環境でご使用の場合は、付属のセットアップCD-ROMに収録されているPDFマニュアル「付属USBアダプタの使い方 (Mac OS X用) (MacGuide.pdf)」をお読みください。

Windows 7でご使用の場合は、ドライバ/ユーティリティソフトをインストールする必要はありません。本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、自動的に認識され、使用できるようになります。ウラ面の「Windows 7での登録→接続」に進んでください。

- 1 付属のセットアップCD-ROMをパソコンのドライブにセットします。  
●セットアップランチャーが起動します。
- 2 ランチャーが起動したら、[ソフトウェアの選択] から「ドライバ/ユーティリティ」のアイコンを選択し、[セットアップの起動] ボタンをクリックします。  
●[ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックして操作を続けてください。

●**ラジオ、テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモータ等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。**

●**日本国以外では使用しないでください。**  
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関して一切応じかねますのでご注意ください。

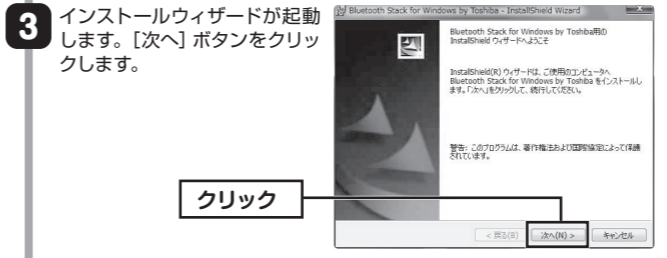
●**その他:こんなことにも注意してください**

- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間当たる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

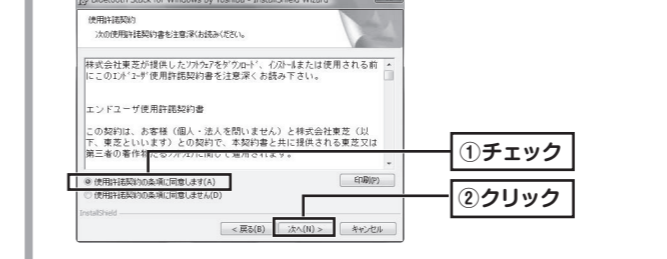
●**電波に関する注意事項**  
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

使用周波数帯域	: 2.4GHz
変調方式	: 周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離	: 約100m (障害物のない場合)
周波数変更の可否	: 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能



3 インストールウィザードが起動します。[次へ] ボタンをクリックします。



4 使用許諾契約画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「使用許諾契約に同意します」のラジオボタンをチェック(●)し、「次へ」ボタンをクリックします。

## サポート修理受付窓口のご案内

●**お問い合わせの前に**

1. 本書を見て、接続の状態、注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社Webサイト(<http://www.logitec.co.jp/>)では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

●**修理について**

- 修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●**修理ご依頼時の確認事項**

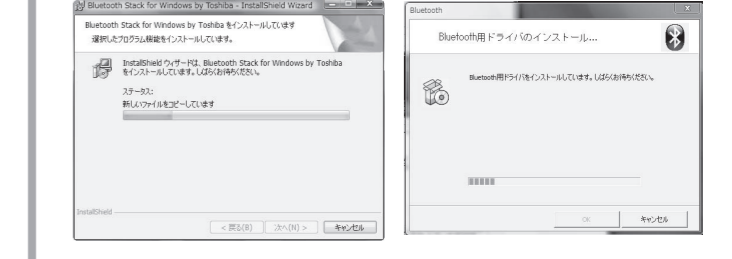
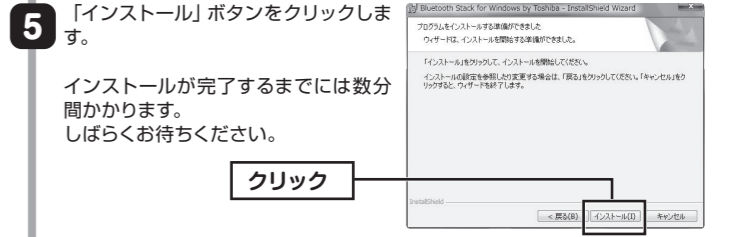
- ・お送りいただく際の送料、および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、ご購入年月日が記載された保証書を修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先(ご住所/電話番号)」、「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間を越えた製品の修理については、お見積り有りの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、輸送中の破損がないように、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。
- ・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送料は、大切に保管願います。

●**本製品のお問合せ先**  
製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

●**ロジテック株式会社 テクニカルサポート**  
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268  
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034  
受付時間 : 9:00~19:00  
営業日 : 月曜日~金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

●**弊社修理受付窓口(修理品送付先)**  
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268  
ロジテック株式会社 長野事業所(3番受付窓口) エレコムグループ修理センター  
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403  
受付時間 : 9:00~12:00, 13:00~17:00  
営業日 : 月曜日~金曜日(祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。



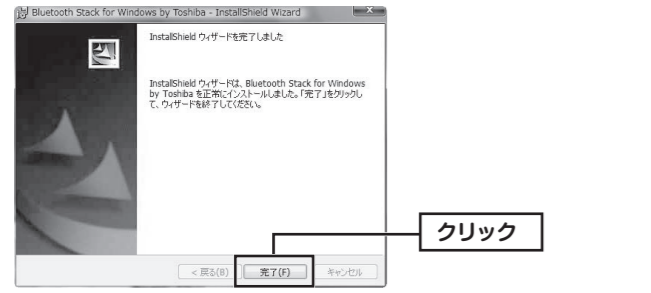
6 次のメッセージが表示されたら、本製品をパソコンのUSBポートに取り付けて、[OK] ボタンをクリックします。

必ず本製品を取り付けた後で [OK] ボタンをクリックしてください。

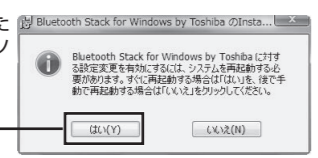


# STEP 1 ソフトウェアのインストール (オモテ面の続き)

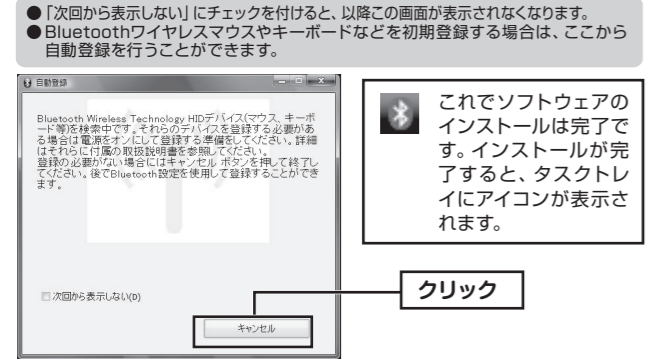
7 インストールが完了し、次の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。



8 再起動を促すメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。



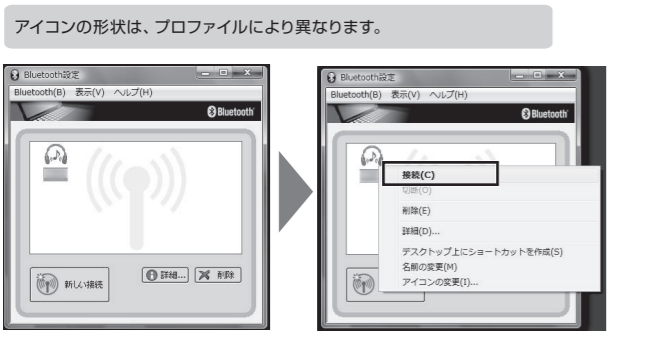
9 再起動後、次の画面が自動的に表示されます。[キャンセル] ボタンをクリックします。



# STEP 3 Bluetooth機器の接続

登録 (ペアリング) した機器を使用するには、ユーティリティ上で「接続」する必要があります。

1 機器が登録されると、ユーティリティ画面上に機器のアイコンが表示されます。アイコンを右クリックして、[接続] を選択します。



2 接続が確立されると、アイコンが右のように変わります。これで接続は完了です。



**ヘッドセット (ヘッドフォン) から音が出ない場合**

接続が正常に完了しても、ヘッドセットから音が出ない場合は、サウンドの設定を確認してください。[既定のデバイス] がヘッドセットの品名、または "Bluetooth Wave" に設定されていない場合は、ヘッドセットから音が出ませんので、手動で変更してください。

- ◆Windows XP/2000  
[コントロールパネル] → [サウンドとオーディオデバイス]
- ◆Windows Vista  
[コントロールパネル] → [サウンド]
- ◆Windows 7  
Bluetoothデバイスのアイコンを右クリック → [サウンドの設定]

ソフトウェアのアンインストール  
ご利用のOSのプログラムのアンインストール画面からおこないます。「Bluetooth Stack for Windows by Toshiba」を選択し、画面の指示に従ってアンインストールしてください。

**使用環境について**

2.4GHz帯を使用する無線LAN (IEEE802.11b/g/n) との併用は、電波干渉の発生により、利用できないことがあります。

**■対応パソコン**  
本製品は、USBポートを持つ、次のパソコンで使用できます。  
●各社DOS/Vパソコン  
●NEC PC98-NXシリーズ  
●Apple Macintoshシリーズ

**■対応OS**  
●Windows 7, Windows Vista, Windows XP Home Edition/ Professional, Windows 2000 Professional  
●Mac OS X 10.2.6以降

**■対応プロファイル**  
●Windows 2000, XP, Vista 【東芝製ユーティリティ使用】  
SPP/DUN/FTP/HID/HCRP/OPP/LAP/FAX/PAN/A2DP/(GADP)/BIP/HSP/HFP/AVRCP  
●Windows 7 【OS 標準ドライバ使用】  
HID/A2DP/HFP/AVRCP  
以下のプロファイルはドライバのアップデートが必要な場合があります (弊社では動作を保証しておりません)。  
SPP/HCRP/DUN/OPP/PAN/HSP  
●Mac OS X 10.5 【OS 標準ドライバ使用】  
SPP/DUN/FTP/HID/HCRP/OPP/A2DP/HSP/AVRCP  
●Mac OS X 10.4 【OS 標準ドライバ使用】  
DUN/SPP/HID/HCRP/FTP/OPP/HSP

- ・複数のオーディオデバイスに対しては、同時に接続できません。したがって、ヘッドセットとAVヘッドフォンは、同時に使用できません。
- ・Mac OS X 10.4でご利用の際は、Bluetooth2.0+EDRでの動作になります。
- ・接続するBluetooth機器によっては、上記プロファイルに対応していても、正しく動作しない場合があります。

# Windows 7での登録→接続

本製品をWindows 7環境でご利用の場合は、Windows 7に標準で搭載されているドライバおよびアプリケーションを使用してください。

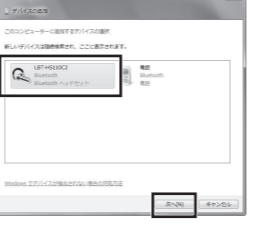
接続する機器を「ペアリングモード」にしてから作業を始めてください。

1 タスクバーのBluetoothのアイコンをクリックして、表示されたメニューから「デバイスの追加」を選択します。



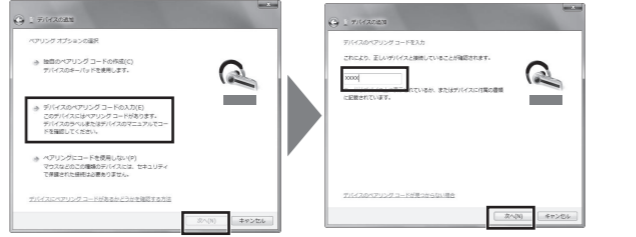
●アイコンが見当たらない場合は、右の画面のように「隠れているインジケータの表示ボタン」をクリックすると見つかります。

2 接続したい機器を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



●機器が表示されない場合は、接続したい機器がペアリングモードになっているかを確認してください。

3 正常に接続が完了すると、「このデバイスは、このコンピューターに正常に追加されました」と表示されます。これで接続は完了です。  
●機器によっては、この画面の前にパスキー (ペアリングコード) の入力促す画面が表示されることがあります。パスキーを入力すると、接続が完了します。



デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされない場合は、Windows Updateを実行し、コンピュータを最新の状態に更新してやり直してください。

# STEP 2 Bluetooth機器の登録 (ペアリング)

Bluetooth機器を使用するには、機器 (ヘッドセットや携帯電話など) をパソコンに登録する必要があります (ペアリング)。

弊社製ヘッドフォンをパソコンに登録する場合を例に説明します。  
接続する機器を「ペアリングモード」にしてから作業を始めてください。

●ペアリングの前に、接続機器の取扱説明書をお読みになり、製品名とパスキーを調べておいてください。  
●A2DPプロファイル搭載のマイク付きヘッドフォン等は、エクスペンスモードで接続しようとする、仕様によりA2DP (オーディオシンク) で自動的に接続されます。PCチャットなどで使用したい場合は、カスタムモードを選択し、「ハンズフリー」または「ヘッドセット」を選択します。

環境によっては、音声出力がBluetoothに自動的に切り替わらない場合があります。その場合は、本面左下の「ヘッドセット (ヘッドフォン) から音が出ない場合」をご参照ください。最新情報については、弊社ホームページでご確認ください。

- 弊社製品のパスキーはすべて「0000」 (半角ゼロ4つ) です。
- Windows 7での登録方法については、このあとの「Windows 7での登録→接続手順」をお読みください。

1 タスクトレイのアイコンを右クリックし、[Bluetooth設定] を選択します。



# オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、お気軽にユーザー登録ができます。  
<http://www.logitech.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただきます。

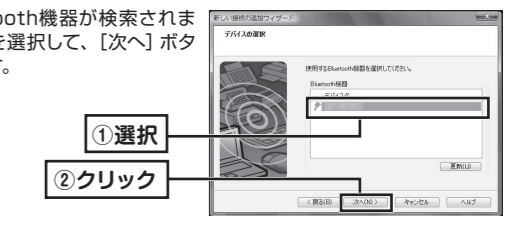
**個人情報の取り扱いについて**

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合があります。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただきます。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

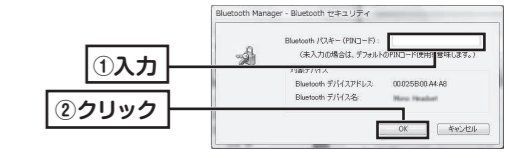
2 ウィザードが起動します。「エクスペンスモード」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



3 周囲にあるBluetooth機器が検索されます。接続する機器を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



4 パスキーの入力を促す画面が表示されます。パスキーを入力して、[OK] ボタンをクリックします。これで登録は完了です。



接続機器が「Bluetooth 2.1+EDR」に対応している場合は、パスキーの入力は必要ありません。認証確認画面が表示されますので、[はい] ボタンをクリックして、登録を完了します。